

医療関係者用



自己注射練習用

## エンブレル®【若年性特発性関節炎の場合】 自己注射手順確認チェックシート

このチェックシートは自己注射移行前の自己注射手順練習時に、  
医師または看護師と患者さん・ご家族の双方で自己注射手順を  
理解しているかご確認いただくためのものです。

このチェックシートの全項目を患者さん・ご家族がクリアしているか  
確認することで、自己注射への移行が可能であるか判断することができます。  
正しい操作ができていない箇所は、再度トレーニングを実施してください。

監修：横浜市立大学

名誉教授 横田 俊平 先生

神奈川県立こども医療センター 感染免疫科  
部長 今川 智之 先生

## エンブレル自己注射手順確認チェックシート【若年性特発性関節炎の場合】

氏名: _____ 様	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
	入院 / 外来	入院 / 外来	入院 / 外来	入院 / 外来
	練習 / 注射	練習 / 注射	練習 / 注射	練習 / 注射
<b>● 自己注射について</b>				
1. 注射する曜日を理解している				
2. 指示された薬液量を理解している				
3. 体調の変化などに気付いたときに、すぐに主治医に連絡することや連絡方法を理解している				
<b>● 用意</b>				
1. 注射の準備を始める前に手洗いをすることを理解している				
2. 注射に必要な器具を自己注射マットに並べて確認することができる				
3. 各器具の清潔部分(触れてはいけない部分)を理解している				
<b>● 注射の準備</b>				
1. 溶解用注射針を注射器に安全に取り付けることができる				
2. 針キャップを安全にはずすことができる				
3. 注射用水1mLを注射器に吸引し、バイアルに注射用水を入れることができる				
4. バイアルの中の薬をゆっくりと溶かし、薬が完全に溶けたことを確認できる				
5. 指示された薬液量の目盛りまで薬液を注射器に吸引することができる				
6. バイアルから注射器だけをはずし、注射用注射針を注射器に安全に取り付けることができる				
<b>● 注射する部位について</b>				
1. 指示された注射部位がどこかを理解している				
2. 毎回違う部位を選ぶことを理解している (同じ部位に注射する場合は、前回の注射部位より3cm離す)				
<b>● 注射のしかた</b>				
1. 注射する部位をアルコール綿で消毒することができる				
2. 注射器内の空気を抜くことができる(多少の気泡が入ってもさしつかえない)				
3. 指示された薬液量を準備することができる				
4. 薬液量を自己判断で調節してはいけないことを理解している				
5. 指示された方法で注射針を刺し、安全に注射することができる				
6. ご家族が注射する場合、注射部位を保持するための安全な体勢を理解している				
7. 注射後、注射針を抜き注射部位をアルコール綿で軽くおさえることができる				
8. 注射した部位をもんではいけないことを理解している				
<b>● 注射が終わったら</b>				
1. 使用済みの注射針や注射器などの器具は医療機関から指示された方法に従って処分することができる				
2. 薬のバイアル、注射用水のアンブルは1回使い切りであること(残った薬液と注射用水は医療機関から指示された方法に従って処分する)を理解している				
3. 使っていない薬のバイアルは凍結を避け、冷蔵庫に保管することを理解している				
4. 注射後、必ず患者手帳に注射の記録をすることを理解している				
<b>確認者サイン</b>				
備考欄				